

水だより

高松

第16号

発行2007年12月



高松市上下水道工事業協同組合

〒760-0018 香川県高松市天神前5番30号
TEL 087-831-5633(代) FAX 087-861-9921

R 100

古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

PRINTED WITH
SOYINK

漏水修繕工事について

給水維持課漏水修繕係

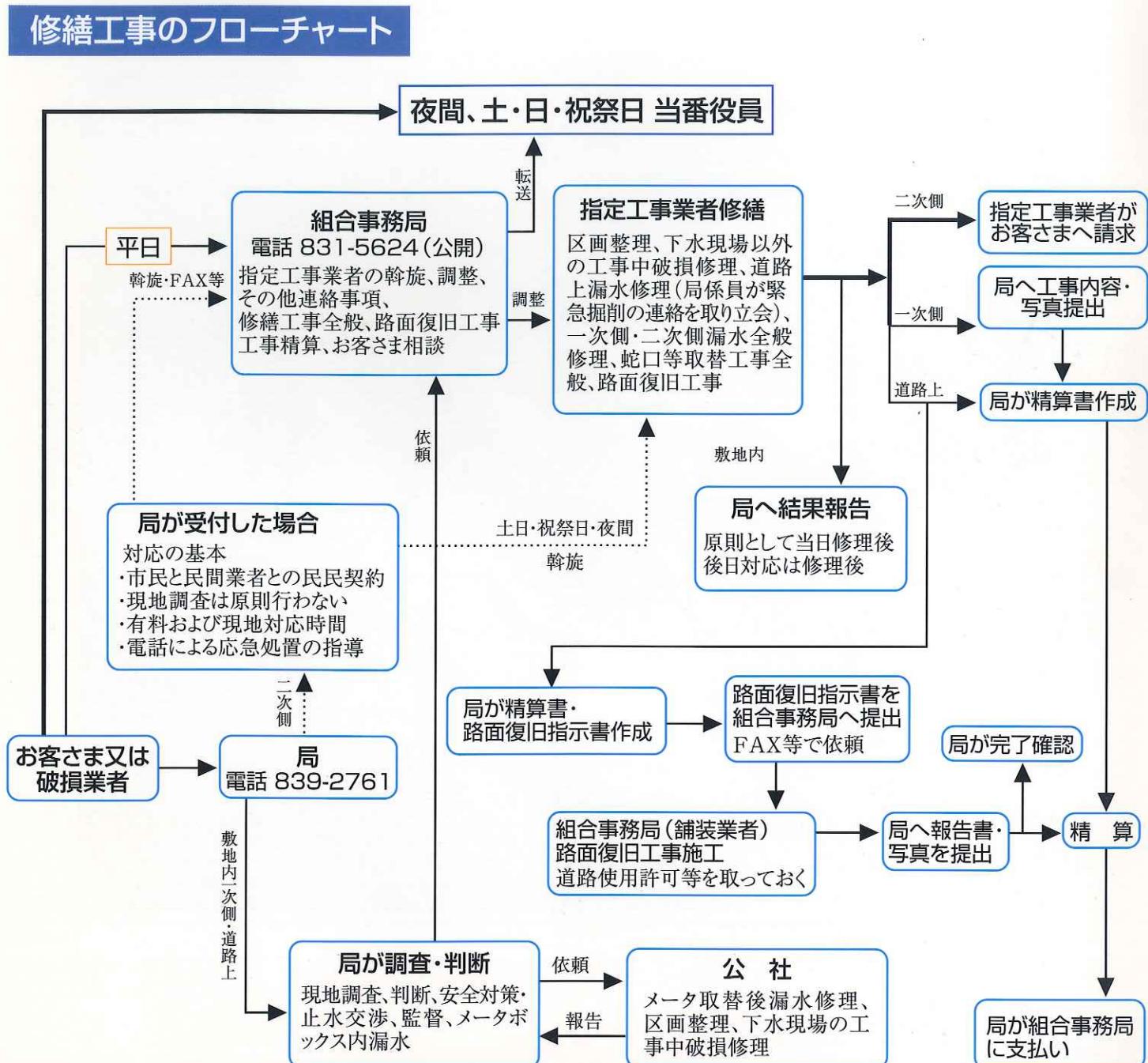
奥村文浩

いつも水道事業にご協力とご尽力いただきありがとうございます。特に漏水事故につきまして

漏水修繕工事(緊急掘削)



の途をたどっている状況です。今後益々漏水修繕工事については、難しく緊急性を求められると 思いますので、ようしくお願ひします。



合併町については、現場確認は、局からの通報により、地区修繕当番業者が行う。状況報告を水道局に報告し、その後、局からの指示を仰ぐ。

「水ピンチ 節水に努めましょう!」

水明会 雉鳥 幸子

雨々降れ降れ母さんが…と雨乞いをすれどもどうなつてお天とさん助けてください。と、本当に厳しい水事情。今年も渇水対策本部を設けどうなる事かと思った時、香川にとうては恵みの雨の台風4号かな。

他県では莫大な被害を出し、手放しでは喜べない台

風が香川では神風となつたことに違和感を感じながらも水を得た事に喜びを得た。

あの1994年、香川はほとんど雨が降らず早明浦

ダムは干上がった。給水車には長い列が出き、トイレにはバケツ、病院・レストランの料理は紙皿に変わった。もうその様な体験はごめんだ。

私たちは、常に水ピンチの時の秘策が「節水制限」と「節水」と常から自覚してほしい。又、水行政を真剣に検証する必要もあるだろう。その場のぎで憂いを忘れた日々を思うといざさか心が痛む。

高知市管工事設備協同組合 人材確保推進事業実施計画に伴う企業見学について

平成19年12月7日(金)

午前 德寿工業(株)

・新技術活用普及事業・植物工場見学(人工環境下における新しい野菜作り)



徳寿本社



徳寿植物工場

午後 後藤設備工業(株)

・雇用環境改善事業・高松市御殿浄水場見学



後藤設備本社



浄水場



No. A 6
九州“夢”大吊橋
日本一 長さ390m 高さ173m
2007年10月13日

第34回四国管工事組合連絡協議会開催

平成19年9月7日(金) 午後3時～
ロイヤルパークホテル高松



第22回全管連四国ブロック会議開催

平成19年11月9日(金) 午後2時30分～
喜代美山荘 花樹海



平成19年度研修旅行

平成19年10月12日(金)～13日(土)

水源地ボランティア清掃

(有)藤澤水道工業所 藤澤 勇武

今年で4回目となる、青年部水源地ボランティア清掃は早明浦ダムで行いました。例年高松市水道局主催で行われる、「早明浦周辺ボランティア清掃」に水道局や一般の人達と合同参加という形で実施致しました。(総勢210人)

今回清掃を行った早明浦ダムは、主に4つのはたらき(目的)をもっています。

①洪水から下流の町を守ります

(大雨が降ると、ダムに水をためます。)

②川のうるおいを守ります

(下流の川の生き物たちに必要な水を流します。)

③電気をつくります

(ダムにためた水を高さの差で電気をつくります。)

④四国四県の水をつくります

(雨の少ない時、計画的に水を流します。)

このうち、香川県に最も関係が深いのが④の水をつくると

いうことです。早明浦ダムの総水利用量のうち、香川県は約30%を利用しているそうです。

さて、本題の清掃ですが、最初は「紅葉でも観ながら楽しんでやりましょう」と言っていたにも関わらず、いざ始まると

みんな目の色が変わり一生懸命清掃しました。肌寒い気温の中、みんな汗をかきながらがんばって、なかには「仕事よりもいいわ」と言っている人もいました。そのかいあって、ダム周辺は見違えるほどきれいになり、みんな満足感と充実感に充ちていました。

今回、水源地ボランティア清掃に参加することで、勉強したことことがたくさんありました。

「早明浦ダムのはたらき」、「水の大切さ」、「清掃することの喜び」など参加できて本当によかったと思います。そして今回経験したことを、たくさん的人に伝えて来年はもっと多くの人がボランティア清掃に参加できればいいなあと想います。



組合員紹介

Union Member
Introduction

有限会社 三村電気水道

〒761-8063 高松市花ノ宮町3-4-17
TEL 087-869-9815 FAX 087-869-9815
<http://www.mimura-ds.co.jp>

▶会社概要

代表者	代表取締役 三村 隆
創業	昭和41年
建設業許可	電気工事業 管工事業

▶営業種目

電気工事
水道工事
ガス工事



株式会社 電工社エンジニアリング

〒761-1406 高松市香南町西庄248-1
TEL 087-879-0808 FAX 087-879-7888

▶会社概要

代表者	十川 正信
創業	昭和46年
建設業許可	管工事業 電気事業

▶営業種目

給水衛生設備工事設計施工
上下水道工事
電気設備工事
高低圧電気工事
空調設備工事
太陽光発電電機工事



株式会社 片岡設備

〒761-8045 高松市西山崎町208-4
TEL 087-886-7116 FAX 087-886-7832

▶会社概要

代表者	代表取締役 片岡 春行
創業	昭和58年11月
建設業許可	管工事業 消防施設工事業

▶営業種目

上下水道工事
給排水衛生設備工事
空調設備工事



有限会社 奈良設備

〒761-0445 高松市西植田町991番地1
TEL 087-840-4060 FAX 087-840-4070

▶会社概要

代表者	代表取締役 奈良 稔
創業	平成5年10月
建設業許可	管工事業 水道施設工事業 土木工事業

▶営業種目

給排水衛生設備工事
空気調和設備工事
電気設備工事



組合員紹介

Union Member
Introduction

有限会社 高崎設備

〒761-8033 高松市飯田町23番地
TEL 087-882-5337

▶会社概要

代表者
創業
会社設立

代表取締役 高崎道博
昭和45年
平成7年

▶営業種目

管工事業
水道施設工事業
土木工事業
電気工事業



協力会員紹介

Cooperation member introduction

「子供達からの贈り物」

(株)宮井商会
川端 執市

「取れなかつたボールが取れ、打てなかつた速い球を打ち返した時のうれしそうな顔をみると、ちらまでうれしくなる。こうして一年一年、練習と試合を積み重ねていくにつれ、一勝の喜び、一敗の悔しさ、

私の息子は野球が大好きで、小学三年生から六年生までの四年間、スポーツ少年団のチームに所属し、私もコーチ、監督として指導してきた。最初はグランドで見ていたが、それが高学年になるとお遊び程度の指導だったのですが、それが高学年になるとつれてそろはいかなくなる。土・日・祭日と遊ぶ事なくずっと野球漬けになる。

当然、野球が上手になつてほしいし、チームが強くなついく

様にと頑張ってきた。一日中グランドで大声を出し、何度も同じ練習を、くたくたになつて帰つてくる。月曜日の朝は声がかすれて出ない。それでも、なかなか思うように出来ないのが子供。根気よく教えるが、こちらの方が参ってしまう。かなり忍耐力がいる役目だと身にしみて感じさせられた。

また、それらの練習の成果が試合に生かせるまでに時間を要する。子供達もいろいろだ。試合に負けても帰りの車の中は、賑やかな子も居れば落ち込んでいる子も居る。子供達は野球を楽しみながら、自分が一本でもヒットが打てて、「つでもいいプレーがあれば負けてもそれで満足みたいだ。

でも、そんな子供達と一緒に野球をしていると個々の成長に気付く時がある。過去を振り返り入団した頃を思う

一人では勝てないチームワークの大切さが養われるのだろう。学年最後の大会では、どうしても勝ちたいという思いが、顔つき、プレーに表れ、チームがつになつて戦っている子供達の姿に胸を打たれる。必死にボールを追う姿、真剣な目つきでボールめがけて力強く振るバット、出壠したい思いでベースに飛びつく姿、どれをとっても感動でした。

それでも試合は勝ち負けを決めなければならない。「勝たせてやりたい!」結果、「さよなら負け」…。守備位置から負けた現実を受け止め、泣きながら走つて帰つて来る子供達。勝ちたい気持ちと負けて悔しい気持ちが心底こみ上げてきたのだろう。それを見ていた私達も思わず涙した。

子供達に「最高のゲームだつたよ!」「よう頑張った!」それしか言えなかつた。子供達から最高の思い出とすばらしい感動をもらつた。四年間教えてきてよかつた。いい経験をさせてもらつた。

我が息子、チームメイトに心から「ありがとう!」

協力会員紹介

— Cooperation member introduction —

「設立50周年に向け更なる飛躍を」

ハウス美装工業株式会社
代表取締役 新谷 清一



「大きな会社より、よい会社」

(株)エヌプラス

中山 智雄



当社はビルメンテナンスを事業の柱とする企業。しかし、そのスタートは、ゼネコンを顧客にした美装工事業がありました。

美装工事とは、施行へ引き渡す前に、床や壁などをキレイにお化粧なおしする仕事。当時は専門業者による分業制が主流でしたが、当社は総合的に手がけることで、業界のパイオニア的存在になりました。その後、ビルメンテナンスへ事業を拡大したのは昭和40年のこと。次から次へと建設されていったビルのメンテナンスは、様々な業者が分業制で担当していました。しかし、安全衛生の観点から管理技術者を選任して監督させる時代が来ると確信。他社に先駆け全てを手掛けられるように体制を強化しました。すると5年後の昭和45年、建築の衛生的環境の確保に関する法律、通称「ビル管理法」が交付・施行。当社は大きく成長した。このように当社では、常に時代のリズムを先取り、事業を展開。現在、ビルメンテナンスが売上高構成の約8割を占め、その他前述の美装工事業、清掃用具の物販、ホームクリーニングサービスなど、多角的に事業を展開することで環境変化に強い企業体質の構築を行っている。

安定した業績を誇っている現在も、歩みを止める事はありません。設立45周年を迎えた昨年には、創業50周年に向

け目標を明確にし、さらなる50年の繁栄につなげるために、社員全員が「何をしなければならないか」を定めた「チャレンジ50アクションプラン」を策定、スタート。基本方針として「基礎固め」「体質改善」「環境整備」「ビジョンの作成」の5項目を掲げ、具体的・計画的に行う行動計画をまとめています。この取り組みも順調に推移しています。又、新規事業も展開しています。具体的には飲食業界へ参入し、05年7月「まいどおおきに木太食堂」をオープン。ランチタイム時入りきれないほど

の盛況で、経営は順調に推移しています。新領域へ進出した背景には、成熟したビルメンテナンス事業以外にも目を向け、時代の変化に対応しようという思いがあり、環境変化に強い企業体質をより強化するためにも、時代の変化に対応すべく、会社を変化させたい。本業はおろそかにしませんが、事業部同士が刺激し合い、新たなハウス美装工業(株)の未来への原動力として、いきたく社員と共に共有してまいりたいと思います。

私は今まで培つてきたノウハウを基に、住宅設備のプロとして、お客様の利益となり、さらにエンドユーザー様にもゆたかな暮らしを創造する為の良い商品を提案し、「大きな会社より、良い会社。中身のある信頼される会社」をモットーに地域から求められる存在になれる様、活動していく所存です。

水道局からのお知らせ

高松市水道局では、平成19年7月1日より鉛製給水管の引替工事助成制度を改正し鉛製給水管の解消に努めています。この度、助成金の支払い方法が委任があれば業者に払いが可能となりましたのでお知らせします。詳細なことについてのお問い合わせは下記まで。

**給水維持課 維持管理係
電話839-2761**

■年末年始の業務等について

(高松市水道事業管理者からの通知)

1.給水装置工事における年末年始の道路掘削工事の施工について次の期間は、道路管理者の指示に基づき掘削工事が中止となります。

種別	中止期間
国道	平成19年12月22日(土)～平成20年1月6日(日)まで
県道	平成19年12月29日(土)～平成20年1月3日(木)まで
市道	平成19年12月29日(土)～平成20年1月3日(木)まで
その他の道路	同上

*道路復旧については、道路管理者の指示に従って完全に復旧を行うとともに事故防止に留意して下さい。

2.手数料および負担金の納入について

手数料および負担金の納入日 平成19年12月28日(金)まで

3.給水装置工事の検査について

検査の届出	平成19年12月27日(木)まで
検査日	平成19年12月28日(金)まで

*なお、検査の届出については、年末のため件数の増加が予測されますので出来るかぎり早めに届出をして下さい。

排水設備宅内検査および道路掘削に伴う取付管工事の立会の休止期間

平成19年
12月29日(土) ➤ 平成20年
1月3日(木)

平成19年度
香川県建設専門工事業安全大会
平成19年12月4日(火) 午後1時30分～
サンメッセ香川

安全優良事業場

有限会社 松浦水道工業所

安全優良職長

渡辺忠明(株式会社 三渓設備)

平成19年度香川県建設専門工事業安全大会



平成19年度高松市上下水道工事業協同組合・会議

議事録

第三回役員会

開催日時/平成19年7月27日(金)11時35分～

開催場所/組合事務所 2階会議室

出席者/役員18名 内出席者…16名 欠席者…2名

議案/(1) 第34回四国管工事組合連絡協議会
高松開催について

(2) 経営事項審査の改正のポイントについて

(3) 報告事項・委員会報告・その他

第四回役員会

開催日時/平成19年10月16日(火)11時30分～

開催場所/組合事務所 2階会議室

出席者/役員18名 内出席者…13名 欠席者…5名

議案/(1) 第22回全管連四国ブロック会議について

(2) 積算講習会について

(3) 報告事項・委員会報告・その他